

暮らしの数だけ
理想のインテリアがある。

SANGETSU

株式会社サンゲツ <http://www.sangetsu.co.jp>

日装連新聞

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0003 東京都港区西新橋3-6-2西新橋企画ビル8F
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊 毎月15日発行 購読料 年間2,400円 1部200円

窓装飾プランナー制度スタート

NIF 専門家で市場活性化

試験日 2014年9月3日



①吉川会長
②発表会



日本インテリアファブリックス協会(NIF)吉川三会長は4月から窓装飾のプロ、「窓装飾プランナー」資格制度を開始した。昨年10月には概要を発表していたが、同制度の公式テキスト『窓装飾プランナープラン』の完成とともに正式にスタートするにあたり発表会を都内で開催した。また、制度発

足を記念して「窓から変わった窓装飾を提案し販売する専門家を指す。」

する専門家を指す。

発表会の冒頭、吉川会

長が挨拶で述べたよう

に、バブル経済が崩壊し

てから生活者は窓装飾が

本來持っている、室内空

間を変化させる面白みを

きて来ているが、窓装飾

を専門的に生活者に提案

ができるプロが必要になっ

てきている。そのような

専門家を育てる資格制度

を創設したと述べた。

さらに2020年の東

京都五輪の流れでリフオ

ームが活気を帯びてき

て、生活者の窓装飾に対

して重要視するようにな

どを提議する専門家・

人材を育っていく」と同

志を記念して「窓から変わった窓装飾を提案し販売する専門家を指す。」

する専門家を指す。

うな時こそ、「生活者へ窓

装飾を楽しむ空間の創造

と提案ができる専門家・

人材を育していく」と同

志を記念して「窓から変わった窓装飾を提案し販売する専門家を指す。」

する専門家を指す。

暮らしの数だけ
理想のインテリアがある。
SANGETSU
株式会社サンゲツ <http://www.sangetsu.co.jp>

（総務省家計調査）建設工事受注

高（建築工事・建築設備工事）では

35%等々、消費額が激しく伸びた

（建築工事・建築設備工事）では

新築住宅着工戸数は今年1月ま

で前年同月比2桁の伸びを示す。

住宅だけではなくインテリア関連

製品の消費はこの2月、カーテン

の技術革新が起つて新しい需

求が喚起する。そういった、いわ

ば正常需要に比べれば非常需要と

いついいかもしれない。このよ

うな需要はしっかりした継続的な

駆け込み始末

かにあった。

この時期の大きな話題は、何と

いつも消費税増税である。増税

前の駆け込みによる市場熱狂は確

かにあった。

この1月、2月は1桁%増加を見

ている（建設工事受注動態統計調

査）。

（総務省家計調査）建設工事受注

高（建築工事・建築設備工事）では

35%等々、消費額が激しく伸びた

（建築工事・建築設備工事）では

新築住宅着工戸数は今年1月ま

日装連会議録

内装士の「社内検定認定制度」、ラベル支給実績等

常任理事会が審議

日装連は3月26日、常任理事会を日装連会議室で開催した。

報告事項は、平成26年2月末での防災ラベル、壁装ラベルの支給枚数実績、賛助会員宛の新賃助会員規程送付文書等、審議事項は平成25年度決算予測、平成26年度予算案、内装士制度の「社内検定認定制度」への対応の件、青年部・次世代委員会WG会の開催と今後の対応、組合周年記念式典への日装連幹部の出席

新しい方向を目指す

青年部・次世代準備委員会WGを開催

日装連は3月17日、青年部・次世代委員会準備会のWG会を日装連会議室で開催した。

審議事項は、6月の通常総会以降に活動を開始する、青年部・次世代委員会準備会の開催について等であった。

角田副理事長から、また角田副理事長の挨拶の後審議に入った。

現在の我々内装仕上事業に携わるすべての業態の説明から始まった。

30歳以下が11歳以上が30%、30歳以下が30歳以上が30%、30歳以上が60%、内55歳以上が60%、平均年齢は50歳

は衰退産業と位置づけせざるを得ない。

その他の指標や統計を見た時、我々の産業

キーワードは半分であり、まず建設投資額は平成4年の84兆円から平成22年度で41兆円と約半分、住宅着工戸数も平成8年から見て約半分、インテリア市場規模も同一ク時の1兆円から現在は約5000億円とこれも半分というように、我々組合員が関係するマーケット指數はどれも半分になってしまっている。

更に、平均年齢は50歳以上が60%、内55歳以上が60%、30歳以下が11歳以上が30%、30歳以下が30歳以上が30%、30歳以上が60%、内55歳以上が60%、平均年齢は50歳

よって助けられるが、その分平成26年度の4、5、6月はその反動が来るので、気を緩めることなく節約に努めるようになると、言う指示が出された。

続いて、新しい賛助会員も含めて、今年度の賛助会員に対して、昨年10月22日の臨時総会で承認された新たな賛助会員規程を送ると共に、今年度から会費納入方法が分割払いから一括払いに変更になったこと等の連絡文書が承認された。

23社+3団体となつた。審議事項では、まず平成26年4月1日現在で、平成26年度予算案について審議を行つた。

26年度は、昨年10月22日の臨時総会において、理事数の変更、委員会の規則の改定等の改革案が承認されたため、50周年

成25年度決算予測が事務局から説明され、今年度は改革の為の役員会や委員会を始め経産省、国交省及び関係団体、賛助会員等多くの来賓をご招待し、た為、役員会費や委員会費、交際費等が増大したが、2月、3月のラベル類のかけ込み受給もあり、締めてみないと分からぬが、何とか黒字決算が見込まれる予想との報告があり了承された。

続いて、平成26年度予

算案について審議を行つた。

大臣認定の制度にしたい

の年頭の挨拶の中で目標としている、日装連内装士制度を何とか厚生労働

が示された。

次に、理事長が今年度

の年頭の挨拶の中で目標としている、日装連内装士制度を何とか厚生労働

が示された。

が示された。

次に、理事長が今年度

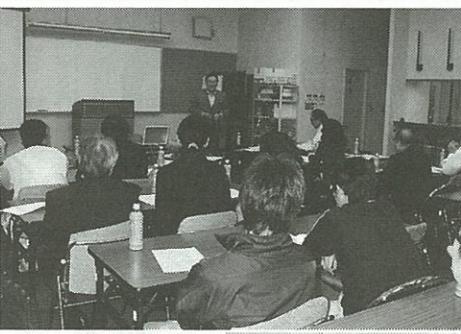
の年頭の挨拶の中で目標としている、日装連内装士制度を何とか厚生労働

リフオーム事業を学ぶ

愛知組合 2年間8回開催

愛知県室内装飾事業協同組合(川瀬修一理事長)は情報企画委員会がこの2年間、全8回にわたりて「リフオーム事業勉強会」を開催してきた。

その成果について、他の事業者との交流や関連業者の商品説明などによつて、「組合員の今後の



①第7回情報企画委員会。挨拶しているのは小司委員長(中)下第8回で挨拶する組合の川瀬理事長と会場



学ぶ、その2)平成24年9月11日行政による法

令・条例、近隣対策、ク

レーマーに対する予防と

対応策・保険

▽第3回「基礎知識を

学ぶ、その2)平成24年9月11日行政による法

令・条例、近隣対策、ク

レーマーに対する予防と

対応策・保険

▽第4回「応用編、そ

の2)平成24年11月9日

情報収集力・商品知識・

コネクション力を高め

る。関連業者4社による

商品説明会及び名刺交換

▽第5回「応用編、そ

の2)平成25年5月14日

情報収集力・商品知識・

コネクション力を高め

る。関連業者4社による

商品説明会及び名刺交換

▽第6回「実務編、そ

の1)平成25年8月21日

現場で必要な知識。他

▽第7回「実務編、そ

の2)平成25年11月12日

回の勉強会で協力した関

連業者の紹介・名刺交換

▽第8回「総集編」平

業種の職人からの重要事
件の説明、営業支援
ソフト・現場管理・顧客
管理ソフト等の説明

▽第7回「実務編、そ

の2)平成25年11月12日

回の勉強会で協力した関

連業者の紹介・名刺交換

▽第8回「総集編」平

会及び交流会

年11月7日生まれ。昭和

53年、伊奈製陶株式会社

(現INA)入社。同

社で取締役住器事業部

長、上席執行役員、常務

執行役員、専務執行役員

を経て、平成23年4月、

XIL(東京都江東区)

の専務執行役員、山口進

氏(写真)が6月開催予

定の定時株主総会にて就

役の異動を内定した。

新しい代表取締役社長

には親会社であるSHI

YU(東京都新宿区)の専

務執行役員、山口進

氏(写真)が6月開催予

定の定時株主総会にて就

役の異動を内定した。

山口氏の略歴

昭和29

任する。現在の代表取締

役社長、中西正夫氏と専

務取締役、大川憲氏は退

任する。

山口氏の略歴

昭和29

任する。現在の代表取締

役社長、中西正夫氏と専

務取締役、大川憲氏は退

